

分散登校から一斉登校へ



菊陽西小だより

5月25日(月)

○職員会議で、「新しい学校生活」について確認しました。休み時間・給食・身体測定・図書室の使い方などなど。外遊びダメ、図書室使用禁止という考え方でなく、密にならない工夫、子どもたちに徹底させることは何か、全職員で共通理解しました。身体測定や給食の際は、中に入る人数を制限し、スーパーのレジのように並ぶ場所に線を引くなどします。保健関係、給食関係は全教室で同じように指導できるポイントで作った資料もあります。また、心と体の振り返りシートや担任の気づきから、ケアが必要な子への対応を考えます。「新型コロナ」に関する人権学習も進めます。

5月26日(火) 27日(水)

分散登校

3回目の分散登校では、1年生の「とんとんととん はじめるよ」と音読の声。3・5年生は、理科専科の授業開始。体育服に着替えて初めての体育。4年生は、担任でなく、国語・算数のトライシートを作った先生が学級を超えて、つまずきの補充。6年生は今回も少人数に対して複数体制での指導。2年生は「時刻と時間」について特訓中。だんだんいつもの学校生活が戻っているのを実感します。26日下校時、雨が降り始めましたが、混乱なく20分以内で下校完了。登下校の時間帯には、地域の方々の見守りの姿もあります。本当にありがたいことですね。



5月28日(木) 29日(金)

一斉登校

いよいよ一斉登校です。28日1校時はリモート集会。私からは、「With コロナ・After コロナ」の話。「不安や心配はあるけれど、西小の子どもたちと先生たちワンチームで頑張っていきましょう。」と話し、その後に保健室の道田先生、生徒指導の宮地先生から具体的な話をしてもらいました。一番心配したのは給食。給食室の密を防ぐために、学年毎に時間差で給食室に取りに行く・待機場所のラインを守る・給食室の前では、一礼だけして入る(今までは「〇年〇組です。おいしい給食いただきます」と言って入っていました。しかし、28クラスが言うとそこで渋滞が発生するので心の中で言いたいということでした。)のルールをみんなが守りました。給食の先生ができあがり時間を早めてくれたことにも感謝です。6月からはあと一品増えます。時間差もあと2分縮める予定です。地区別下校も教室を出る順番をさらに工夫しました。全員登校の地区別下校でも、下校開始から全部の班が出てしまうまで20分ですみました。西小!素晴らしい!



5/28 カレー・豆乳プリン

5月

NO.8
R 2. 5. 29
菊陽西小学校
文責：草場ルミ子

新型コロナウイルスの

「困難の時は、自分自身と向き合う、自分を知る時でもある。」「不幸を自分で受け入れ、そして、自分は今何が出来るか考えることが大切。」「不幸を聞いてきました。子どもは、言葉で整理したり表現したりは、できないかもしれません。この状況下で、自分なりに感じていたりすることがあると思います。」「コロナウイルス感染症に対する恐怖や様々な制限によるストレスを軽減するには、まず、みんなが気持ちを持ち共有することが大切だと話し合いました。人権教育主任の黒田先生を中心に、パワーポイントを使った資料を作成しました。発達段階に合わせてアレンジし、全学級で指導していきます。」

ひょうたんの畑ができました!

ひょうたん畑が運動場と銀行グラウンドの間にできました。竹や笹を組み合わせて、蔓を巻き付かせる棚も、地域の方につくっていただきました。23日土曜に竹と笹を切り出して運び、25日月曜に一日がかりで棚づくりをしてくださいました。計画から完成までお世話になった園田さん、竹取りに協力いただいた古川さん、棚づくりをくださった中田さん、内野さん、山内さん、山下さん、種を提供くださった原水の橋本さん、宇野さん、竹を提供してくださった古閑原の方、本当にありがとうございました。4年生が平井先生と28・29日に地植えしました。実がなるのが楽しみです。



棚作り中



ひょうたんだな 完成!

体験することの大切さ

1年生は正門前の吉本さんの畑に今年もカライモ苗を植えることができました。吉本さん、有村さんありがとうございます。「秋にお芋を掘るのが楽しみです。」と1年生が感想を言っていました。3年生の全教室に、おたまじゃくしとヤゴが入った水槽があります。子どもたちは毎日ヤゴがトンボになるところやおたまじゃくしに足が生えてくる場所を観察しています。これは理科の平井先生が準備してくれました。子どもたちには、たくさん体験をさせていものですね。



カライモ植え



トンボのぬげがら

きりとり